

事業名：市民文化ホール管理運営事業

生涯学習課 生涯学習係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	04 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造								
基本事業	01 自主的市民文化・芸術活動の育成・支援								
開始年度	平成 9年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
市民文化ホール	
手段（事務事業の内容、やり方）	
施設の管理運営を指定管理者に委託する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
文化・芸術活動の拠点として、施設の維持管理・運営を適切に行い、芸術文化の振興を図るとともに自主的芸術活動の場の提供を行う。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						
活動指標 1	指定管理委託料	千円	50,972	51,716	51,537	49,220
活動指標 2						
成果指標 1	利用者数	人	58,911	56,222	59,078	58,000
成果指標 2						
事業費 (A)		千円	51,551	51,877	52,066	50,061
正職員人件費 (B)		千円	2,007	2,004	1,953	1,956
総事業費 (A + B)		千円	53,558	53,881	54,019	52,017

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> 施設の適切な維持管理・運営 施設及び物品の修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理料 51,537千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
平成4年に市民要望があり、大麻公民館改築と併せて複合施設としての計画を策定、同7年に着工、9年10月にオープンした。江別市民の主体的な芸術文化活動の重要な拠点として多様に活用されている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
	・市民の文化活動への意欲が年々高まる中で、指定管理者による施設運営を行い、適正な市民サービスを図ることは、行政の役割として妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
	・基礎的事務事業
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
	・指定管理制度の導入により運営管理と事業企画、実施が統括的に実施されている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
	・平成18年度より指定管理者制が導入され、生涯学習施設の充実が図られつつある。今後も、指定管理者の適正かつ効率的な運営管理と斬新な事業企画により、より利用者ニーズにあった市民サービスの向上が期待される。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
	・平成18年度から指定管理者制度へ移行。急激なコスト削減は難しいが、今後とも指定管理者との協議の中で、管理運営の改善、工夫を含めた効率性を追求していく。